

2018年
(平成30年)

4
APRIL



区民広報紙 C H U O U

中央

かもめん

中央区の姿

139,616人
84,336世帯
28.97km²
(平成30年3月1日現在)

毎月の区からのお知らせや保健だよりの一部を翻訳して公開しています
Monthly news, health and welfare information from the Ward is translated and presented on the Ward's website.
매달 구청으로부터 안내와 보건소식 등의 일부를 번역해 공개하고 있습니다
將每个月区的通知和保健资讯的一部分，翻译出来公开

発行/中央区まちづくり推進課 〒651-8570(住所不要)
神戸市中央区雲井通5-1-1 ☎232-4411(代) ☎242-3599
区役所窓口時間8:45~17:15 毎月第2・4木曜日は19:00まで(一部窓口)
●来庁の際には公共交通機関をご利用ください
神戸市中央区 検索 chuoward@office.city.kobe.lg.jp

共に助け合う中央区へ

平成30年度 中央区の主要事業



中央区では、区民の皆さまが共に助け合うことのできる環境づくりを促進するため、地域コミュニティの強化を目指して取り組みを進めていきます。今回は、平成30年度の区の主な取り組みを紹介します。

※平成30年度予算は市会での審議を経て成立します。

問い合わせ 区まちづくり推進課 ☎232-4411 (内線211) FAX242-3599

1 地域コミュニティ再創出と 自助・共助が働く素地作りの方策検討

中央区内の世帯は、約9割がマンション(集合住宅)、約25%が100戸以上の大規模集合住宅に居住されています。地域とマンションの支え合いは、災害時など有事の際はもちろんのこと、日頃、より暮らしやすいまちにしていけるためにも必要です。

そこで、平成30年度はお互いの顔が見える関係づくりから、自助・共助が働く地域社会の素地がつかれるよう地域の活動を支援する方策を検討します。



2 大規模集合住宅における コミュニティ活性化事業

区内で近年増加しているタワーマンションをはじめとする大規模な集合住宅において、「防災」の取り組みへのアドバイザー派遣と「コミュニティ形成」に資する取り組みの支援を行います。



防災訓練を実施

3 外国人区民も日本人も両方が くらしやすい環境づくり

▶外国人区民への生活情報の提供の充実

日本語理解が十分ではないため、防災やごみの分別など生活に必要な情報を得ることが難しい外国人区民向けに、生活情報や支援制度などについての学習会を開催します。

▶外国人への来庁者サービスの向上 (外国語対応専任スタッフの配置)

区役所内に英語などの外国語対応のためのスタッフを配置し、通訳が必要な場合に窓口で手続きの補助を行います。



窓口で手続きの補助

4 地域コミュニティ強化事業

▶クラウドファンディング活用支援

地域団体等が区内の活性化や課題解決のために資金調達を検討する場合に、クラウドファンディングの活用を支援します。

▶地域×防災女子 防災カアッププロジェクト

防災活動を行う神戸学院大学の学生グループ「防災女子」と連携し、「ローリングストック※」を用いた親子料理教室を開催。地域防災の重要性を啓発するとともに、地域防災訓練への参加を図り、地域防災の担い手発掘につなげます。



料理教室の様子

※ローリングストック…非常食を定期的に飲食し、使用した分を補充する備蓄方法

5 区東部地域における 南北交通手段の検討支援

区東部地域における南北移動の利便性向上を図るため、新たな交通手段の導入に向けて、地域におけるコミュニティ交通の試験運行やその後の本格運行に向けた検討を支援します。



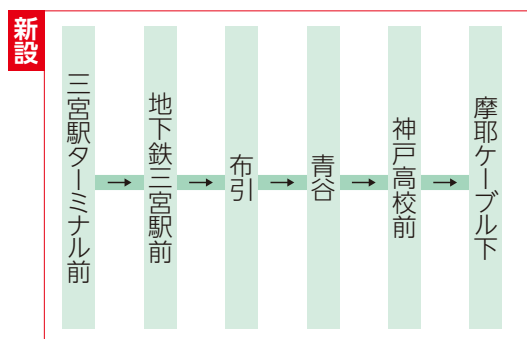
検討会の様子

4月1日(日)から市バスの路線新設・路線変更を行います

問い合わせ:交通局市バス運輸サービス課
☎322-5950 FAX322-6186

18系統の一部路線の新設について

三宮方面発「青谷～神戸高校前～摩耶ケーブル下」学生向け直行便の運行を開始します。(休校日は運休)



90系統の路線変更について

90系統を元町方面経由から、税関前・新港町を経由する路線に変更します。

